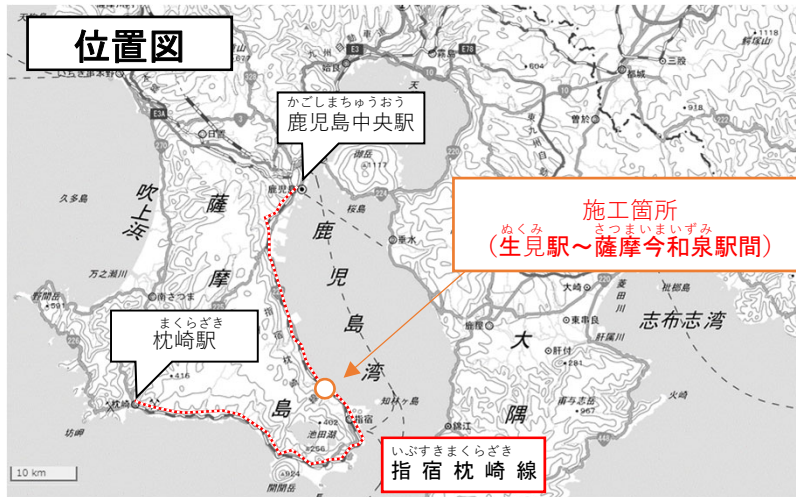


3か年緊急対策

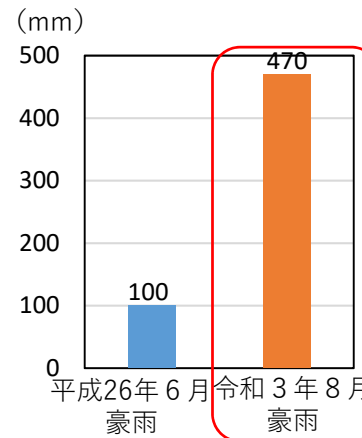
【令和3年8月の大雨で効果を発揮した事例】

線路脇の法面対策実施により土砂災害を未然に防止し、交通機能を確保(九州旅客鉄道(株))

- 3か年緊急対策に基づき、平成26年6月豪雨による被災箇所周辺の斜面について、法面対策を実施。
- 令和3年8月の大雨では、平成26年豪雨を大きく上回る総降水量470mmを観測したが、法面崩落による鉄道施設の被害を未然に防止し、早期の運転再開を実現。



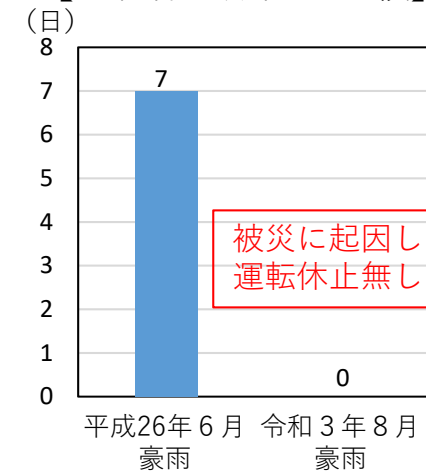
【連続降水量の比較】



	対策内容	事業費	対策期間
JR九州 指宿枕崎線	法面工	約9百万円	R2

令和3年8月豪雨では、鉄道施設の被害を未然に防止

【運転休止期間の比較】



被災に起因した
運転休止無し



線路脇の斜面が崩壊し、列車が脱線
(平成26年6月豪雨)



法面対策を実施した結果、被害なし
(令和3年8月豪雨)